



山梨県

鈴木啓太のデザイン。

受講者募集

山梨県産業技術センターでは、
鈴木啓太氏によるデザインセミナーの
受講者を募集します。

2019 3/8 **金**
実施日

@山梨県産業技術センター 高度棟2階

今回は、醤油差しから鉄道車両まで、
国内外を問わず幅広く活躍されている
気鋭のデザイナーである鈴木啓太氏をお招きします。
豊富な事例をもとに、優れたデザインを生み出す背景や
思考のプロセスを解説いただくとともに、
これからのものづくり、ブランドづくりに必要なことを
受講者と一緒に考えていきます。

※第一部・第二部ともに受講は無料です
※いずれか一方だけの受講も可能です

第一部 クラシックデザイン編 | 10:30 ~ 12:00

デザインの作り方

— 良いものってどうやって作るのか? —

第二部 ブランドデザイン編 | 13:30 ~ 15:00

ブランドの作り方

— ブランドを作るってどういうことか? —

主催：山梨県産業技術センター

講師プロフィール

- 1982年生まれ。祖父の影響で幼少より骨董に興味を持ち、ものづくりをはじめ。
- 多摩美術大学プロダクトデザイン専攻卒業後、NECデザインに入社しPCのデザイン設計、台湾・中国での量産立ち上げを経験した後、岩崎一郎氏が率いるイワサキデザインスタジオへ転職し3年に渡り情報機器のデザインに携わる。
- 2012年に独立。同年「PRODUCT DESIGN CENTER」を設立。同時期にブランド「THE」を水野学氏、中川淳氏と立ち上げ「THE SHOP」をオープンさせる。
- 2015年に国内で大ヒット商品となった「富士山グラス」がサンティエエンヌ国際デザインビエンナーレ（フランス）に招待出品。これを機に欧州での認知が広がり、2016年には醤油差しから鉄道車両までの多岐に渡るデザイン活動が評価され、スイスの高級ウォッチメーカーHUBLOTが主催する「HUBLOT DESIGN PRIZE」のファイナリストにアジア人として初めて選出される。
- 2018年には初個展「鈴木啓太の線：LINE by Keita Suzuki」を「柳宗理記念デザイン研究所」で開催。同場所が柳宗理氏以外のデザイナーの初の展覧会となる。近年ではより活動の幅を広げ、企業の価値を高めるブランディングや、新ブランドの立ち上げ、空間設計、特注品の制作を国内外のクライアントと行っている。金沢美術工芸大学客員教授、グッドデザイン賞最年少審査委員。

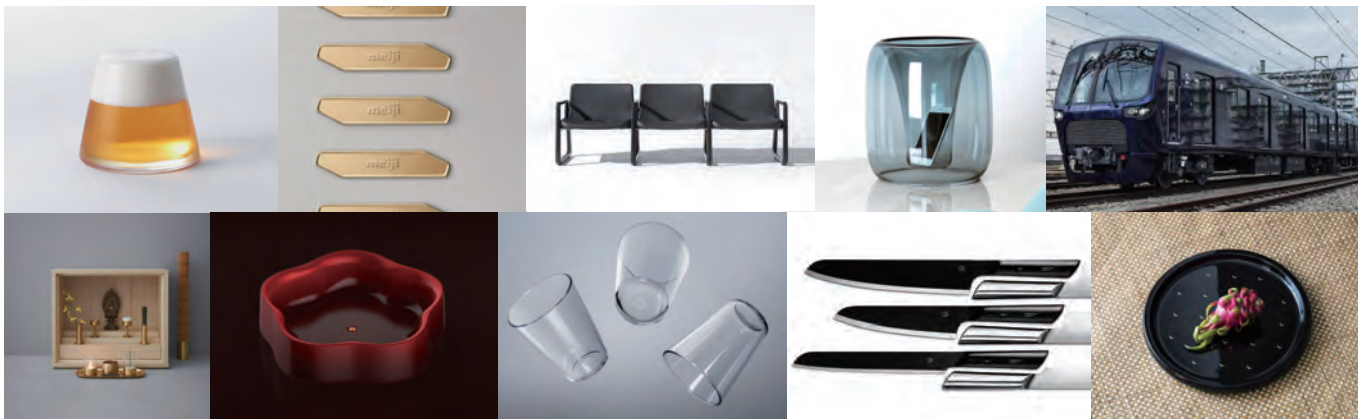
講師

鈴木啓太



プロダクトデザイナー
PRODUCT DESIGN CENTER 代表

<http://www.productdesigncenter.jp/>



参加申込書

- 期日：平成31年3月8日（金）
- 場所：山梨県産業技術センター 高度棟2階
- ※ 第一部・第二部ともに受講は無料です
- ※ いずれか一方だけの受講も可能です

次のとおり参加を申し込みます。
受講受付書の送付は FAX E-Mail を希望します。

申込先

山梨県産業技術センター デザイン技術部
FAX: 055-243-6102
E-mail: yitc-kit05@pref.yamanashi.lg.jp

- 受講のお申込みは下欄に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。
- E-Mailでのお申込みの場合は、参加申込書の内容を明記しお送りください。
- お申込が確認できた方には、受付確認書をFAXまたはE-Mailにてお送りいたします。
- 募集は予告なく締め切ることがあります。

所 事 名 業		連 絡 先	電話： _____	FAX： _____
住 所			E-Mail： _____	

第一部・クラシックデザイン編 10:30 ~ 12:00		受講を希望 (○を記入)
デザインの作り方		
参 加 者 職 ・ 氏 名	①	
	②	
	③	

第二部・ブランドデザイン編 13:30 ~ 15:00		受講を希望 (○を記入)
ブランドの作り方		
参 加 者 職 ・ 氏 名	①	
	②	
	③	

問い合わせ・申込書の送付先 | 山梨県産業技術センター デザイン技術部
TEL: 055-243-6111 / FAX: 055-243-6102
E-mail: yitc-kit05@pref.yamanashi.lg.jp
受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）、8時30分から17時15分まで